

防災塾だるま 「9周年記念講演会」 & 「第112回談義の会」

アンケートのまとめ

当日の参加者は55名で回収44名(回収率80%)でした。

テーマ： 歴史的な大規模土砂災害の事例紹介
講師： 一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構
井上公夫 氏
日時： 平成26年10月24日(金) PM6:00 ~ 7:30
場所： 神奈川大学 7号館734号室

- 1、 今日の講演は参考になりましたか？
とても参考になった…38人 普通…5人 わからない…0人 未回答…1人
- 2、 今日の講演で印象に残ったことがありましたか？
各人意欲的に記入されて別紙のように**37件**となっています。(記入33人・未記入11人)
- 3、 防災・減災の講演会で取り上げてほしい内容がありますか？
☆複数回答のため合計は提出者数を上まわっています。
(1) 地震について
① 首都圏直下地震…12人 ② 南海トラフ地震…10人 ③ 地震全般…10人
(2) 火災について…8人 (3) 津波について…10人 (4) 液状化現象について…8人
(5) 災害避難所について…8人 (6) 帰宅困難者対策について…4人
(7) 災害時要援護者対策について…5人 (8) 耐震化について…5人
(9) 家具転倒防止について…1人 (10) 防災訓練について…8人
(11) その他 ① 北淡記念公園震度7を体験するについて ② 火山について
③ 行政論争と対策について ④ 土砂崩れ(台風18号19号とか無理な造成によるものなど)について ⑤ 風水害について ⑥ 防災教育について
- 4、 防災・減災について、あなたのご意見を自由に記入して下さい。
この欄も各人意欲的で**28件**の意見がありました。(別紙を参照して下さい)。
記入25人・未記入19人
- 5、 この講演会を何で知りましたか？
☆複数回答のため合計は提出者数を上まわっています。
(1) タウンニュース…3人 (2) 一般新聞の記事…11人
(3) だるまのホームページ…19人 (4) 自治会からの案内(掲示板など)…0人
(5) 友人からの誘い…6人
(6) チラシ(①区役所…1人 ②地区センター…0人 ③地域ケアプラザなど…0人
④JRなど駅のPRボックス…0人 ⑤その他…0人)
(7) その他 ①だるまの会員メールで…2人 ②だるまの定例会で…1人
③談義の会で…1人 ④神奈川大学で…2人

※ アンケート提出者の情報は裏面のようにになっています。

アンケート提出者の情報（お差し支えない範囲で記入をお願いします。）

※未記入者がいますので、各項目の合計は44人になっていません。

1、お住まいは

- (1) 横浜市 ①神奈川区…9人 ②緑区…7人 ③南区…3人 ④磯子区…2人
⑤金沢区…2人 ⑥港北区…1人 ⑦泉区…1人 ⑧戸塚区…1人
⑨青葉区…1人 ⑩中区…1人 ⑪栄区…1人 ⑫港南区…1人
⑬保土ヶ谷区…1人

- (2) 相模原市…2人 (3) 平塚市…1人 (4) 藤沢市…1人 (5) 逗子市…1人
(6) 小田原市…1人 (7) 大井町…1人 (8) 東京都大田区…1人

☆未記入：4人

2、性別

(1) 男性	(2) 女性	(3) 性別未記入	(4) 性別,年齢とも未記入
20代 1人	20代 0人	20代 0人	
30代 1人	30代 0人	30代 0人	
40代 2人	40代 2人	40代 1人	
50代 2人	50代 0人	50代 1人	
60代 11人	60代 1人	60代 4人	
70以上 8人	70以上 2人	70以上 4人	4人
合計 25人	合計 5人	合計 10人	合計 4人

2、印象に残ったことがありましたか？

- (1) 地球は生き物。特に日本は火山国そのものである事を改めて知らされました。
- (2) 中越地震の事例
- (3) 「びやく」の言い伝え
- (4) 説明がよく理解できました
- (5) ピナツボ火山と日本の噴火の遠隔相関が関係していると思いますが、2011年の地震時には、また違う何かあったのでしょうか？
- (6) 噴火の記録が昔から残っていること。
- (7) 「びやく」という言葉
- (8) 過去の災害を子供世代に伝えようとしていることに感動した。
- (9) 「びやく」という言葉が印象に残りました。(実感を持って迫ってきます。)
- (10) 世界の土砂災害と日本の噴火土砂災害を経済のことも含めの講義をしていただき、地球をよく知って災害を防ぐ大切さを学びました。
- (11) ピナツボの災害と富士山の被害が重なるという発言が印象的でした。
- (12) 会社のBCPの参考にします。
- (13) 日本全国の土砂災害の事例がある程度理解できた。
- (14) 災害と歴史の視点で眺めると、危険をより身近に現実的に考えられるようになりますね。大変ためになりました。
- (15) 現在ゲリラ豪雨が話題になることが多いですが、時間雨量170mmという記録が過去にあったということを知り、驚きました。気候が変動しているというだけでなく、大雨はいつの時代も急な水害に見舞われる国であったのですね。
- (16) 現在の地形が、過去に起きた災害から読み取れることを常に意識することが重要と感じた。地図を見るだけでもある程度予測することが重要と感じた。
- (17) ピナツボ火山
- (18) 災害の履歴、教訓を学び、的確な対策を講じる必要性があると感じた。
- (19) 災害は忘れたころにやってくる。そのものの感を改めて深くしました。
- (20) 災害の大変さ。土砂災害の大変さ。
- (21) 身近の土砂災害の歴史を残していく必要がある。
- (22) 土砂災害が起りやすい地形等が理解できた。
- (23) 古文書に大変詳しく記録が残っていること。それを現在の地図で復元できること。
- (24) 災害の歴史がうもれている。忘れてる。生き埋めになっている。
- (25) 天然ダム形成、決カイ。
- (26) 過去の事例を教えていただき、とても参考になりました。
- (27) 土砂災害を本日の事例を参考にして、身近な所に危険がないかの把握につとめたい。
- (28) 「びやく」をさがせ。(身近にあったかも知れない。)
- (29) 古文書の貴重さを理解しました。
- (30) 山体崩壊の日本の歴史を知ることが土砂災害を知ることになる事がわかりました。
- (31) 歴史の勉強になりました
- (32) ピナツボ火山の噴火(一緒に仕事をしているフィリピン人の出身地)、歴史をたどることで、災害現象が説明できる。我々は貴重な歴史の教訓をどう生かすべきか？
- (33) 天地返し想像図というのは、当時の苦労を考えると驚いた。また、雲仙出身なので眉山の詳細な話がおもしろかった。
- (34) 火山活動の多くが報道されていない。(記念碑や慰霊碑など)

- (35) ピナツボ火山噴火災害の大きさに驚いた。富士山に備えるのは神奈川県だが心配だ。
- (36) ピナツボ火山の様子はショッキングでした。地元の歴史と地形を併せて見ることで、様々なことがわかり、もっと詳しく知りたいと思いました。
- (37) 箱根災害に立ち向かう方々を知りたい。特に酒匂川問題をもっと知りたい。

4、防災・減災について、あなたの意見を自由に記入してください。

- (1) 地域の輪を災害時に生かせれば大変よいと思われます。
- (2) 防災対策の具体的な備えの必要性を感じています。
- (3) 避難命令が出る前に自分達がどう動くかを考えておくべきである。
- (4) 南海トラフの時も、関東地震の時も、市民が地震が起きたとき避難所に入り切れるのか疑問が生まれます。
- (5) イベント時ぜひボランティアとして参加したいと思います。(連絡をお願いします。)
- (6) しなくてはいけないと思うけど、なかなか行動に移せないことが多い。
- (7) 火山防災対策についての話を聞きたい。
- (8) リアルな防災の活動を実践して行きたいです。
- (9) 相模原市は横浜市等に比べてあまりにも意識が低いので、何とかしたいが、危機管理者の腰が重い。社協も同様なので相模原市にも働きかけて欲しい。
- (10) 自助・共助の重要性に大変関心あり。
- (11) 大災害が起こった時、自分と家族、町を守るのは私達地域の住民だと思っています。その為いろんな事を学んで地域の為に生かしていきたいと思っています。
- (12) 行政の支援をただ待つのは危険なことです。住民の意識改革が必要です。
- (13) 関心度、知力度によって対策の具体度が違ってくる。困難な実行については、だるまの指導に期待していきたい。
- (14) 予防力=減災力 これがあれば被害が少なく、回復力が早い。このことを多くの人に理解させたい。
- (15) 市民にどう“気づき”してもらおうか
- (16) 自分の住んでいる地域を知ることが大切です。「語りべ」を増やしていきたい。
- (17) 学ぶだけではなく、実践につなげることだと感じている。
- (18) 今回のような災害関連の講演会をタイムリーに開催して欲しい。
- (19) 3・11 から 3 年経過し、のど元過ぎて忘れて来た感がありますが、地域で度々行われている防災訓練には参加したい。
- (20) にこやかに話をする必要あり。
- (21) 身近な人たちと、お近づき状態になりましょう。
- (22) 過去の被災を知ることが、減災につながると思いました。
- (23) 地震が発生したら地震にあえば良い。(その時になって見なければわからない、、、)あまり先の事を考えるとストレスになるので、自然のままが良いのではと思いますが？
- (24) 想像力(もし起こったらどうなるかを思い浮かべる力)が大切。どこへどう逃げるかななどを予知し行動する知識を得て周りの人との共有につとめたい。
- (25) 地域住民に広めることは「とてもむずかしいこと」だと思う。
- (26) 過去の自然災害について知ることができて大変参考になりました。
- (27) 災害の歴史は後世に正しく伝え、同じ被害にあわないように対策を立てたい。
- (28) 防災の意識が問題である。富士山、箱根、東海と問題があるのに住民の意識が低すぎる。

以上